自己評価及び外部評価結果

１．事業所概要

事業所番号	1491000244	実施年度	令和７年	
法人名	株式会社アイシマ			
事業所名	グループホームやまぶき			
所在地	（244-0002） 横浜市戸塚区矢部町 1256			
サービス種別	☑認知症対応型共同生活介護 □介護予防認知症対応型共同生活介護		定員	計　　18名
			ユニット数	２ユニット
自己評価作成日	令和８年１月 21 日	評価結果 市町村受理日		

２．運営推進会議開催日時・場所

日　時	令和８年１月 28 日 10 時～11 時	場　所	グループホームやまぶき会議室

３．運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人　　数
委員	利用者又は利用者の家族	３人
	地域住民の代表者	１人
	当該サービスに知見を有する者	０人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	１人
事務局	管理者	１人
	計画作成担当者	１人
	介護従業者	０人

４．事業所の特徴

ホームの理念を「その人らしさ」を大切に、「家」であること目指しを実践につなげる取り組みとして、できるだけご利用者が自分のペースで、自力した生活を送れるように支援しています。その中で事業所が工夫している点として、誕生日には利用者の希望を実現させようと個別ケアに取り組んでいます。職員が利用者の意向を聞く言葉かけが日常的に聞かれています。「寿司が食べたい」「買い物にいきたい」などの希望を叶える為職員知恵出し合い、安心安全第一に利用者一人一人の気持ちに寄り添っています。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール　　１Ｆ　　わがば

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者第一主義の元、その人らしさを大切に、日々の実践の心構えとして目標を作成し、業務に当たっている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	防災訓練や運営推進会議へ地域な方々参加して頂いている。地域の行事の参加、公園の清掃行事へのお誘いも頂いている。	町内会に加入している。防災訓練、町内祭り、公園の清掃作業に参加している。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	２ヶ月に1回のペース運営推進会議を実施、活動報告行い、そこで出されたご意見、指導事項についてはよく話し合い改善を図りサービス向上に努めている。	推進会議の際に情報交換やアドバイスを頂いて出来る限り取り入れている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている (B). ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の事務所での取り組みを伝え、意見を共用している。	事業所活動内容や推進会議の報告書を役所担当者様に提出している。戸塚区高齢支援課から困難事例の人の入居依頼うけている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法令順守の元、常に勉強会などを開催し習得につとめている。		(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に開催に加え、適宜実施や新人研修を計画、実施、振返りまでこまめに行えている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会や研修には必ず参加している。また、職員の日々のケアの場面注意していくことに努めている。定期的に拘束委員会議開催しその内容を全職員に閲覧してサインをている。		(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	拘束委員会を設置いる。定期的に研修をしている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修に参加し後見人さんと密に連絡をとり常に利用者様第一との支援を行っている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族が納得を頂けるまで小さな疑問など関しても話す時間を取っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者とは連絡が取れる体制を心かけている。意見や要望に関しては受け取り後直ぐに職員と共有し運営に反映している。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の席にご利用者そのご家族が参加され自由に話ができる雰囲気もつくられている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は全職員対して年1回以上の意向調査を実施。意見・要望・提案聞く機会を設けている。またユニットカンファを活用し話し合いをしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	働きやすい環境整備や条件には柔軟に対応している。育児・介護など必要な職員に働きやすいように心かけている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は最低も年1回あるいは複数回職員から意見・要望を聞く機会を設けて、働きやすい職場作り図っている。就業規則は全職員がうでも閲覧きるように休憩室設置している
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々業務の中で経験者がその都度知識・技術を経験不足の職員にアドバイスしている。法人内定期的研修会実施している。全職員は勉強会レポート提出している。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修は多く、内容は充実であり いい取り組みだと思う。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市・区が開催するグループホーム連絡会に参加し、他法人とのネットワークも広がり研修会の参加や意見交換などの機会は増えている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々利用者は出来る事はやっていただき、それが利用者とって存在意識、やりがいに繋がっている。共同生活場で助け合いしている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中で、ご本人の出身地や馴染みの所など話題としたり、知人の来訪は進んで受け入れている。電話したいご要望に沿うようにしている。	近隣から入居している利用者に知人が面会に来たり積極的に受け入れている。利用者が娘に電話したいとの要望があるときに電話で話ができるように支援している。		
Ⅱ．その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	**利用者様の一人ひとりとの会話を大切し、その会話の中からご本人の望む生活を職員間で情報共有し支援に繋げている。**			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族とは直ぐに連絡が取れる体制にしてあり、支援がうまく行かない時などはご家族にアドバイスを貰い支援に繋げていくこともある。	ご家族のご要望に応え、書面だったりメールだったり、動画だったりと連絡手段も臨機応変にされている。計画書とケア記録をファイルし、ケアの実施と連動している。	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別性のあるケアプランに基づき、スタッフ一体となって個別支援に取り組めている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間で申し送り、ノートにご利用者の現状に即して対応を記入し、共用に努めている。またご利用者の状況を見極めて、サービス計画書の変更を実施している。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の気付き、ヒヤリハット等の原因究明～評価～再発防止やその人らしさの確保の為、都度ミーティングや情報共有が行えている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族関係も個々人で複雑であり、ご家族の事情もあるので、関わり方を工夫し、求められているものなどを出来るだけ早く察知しできる限りの支援をしている。	こまめに連絡をくれている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の公園へ日常的に散歩やお花見に出かけている。町内の行事などへの参加も可能の範囲で参加している。	外食、花見、ドライブに連れて出してくれている。 良くしてくれている。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医とは往診の医療連携ノートおよび訪問看護師を経由した連携が十分出来ていて、適切な医療を受けられている。皮膚科や眼科専門医の往診を結びように支援している。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は医療機関側に詳細に情報を提供し、入院中も主治医または担当看護師との連絡を密にして、医療機関側との関係作りを行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ここ最近は、日々の健康管理の効果により、入院に至る事がなく経過している。また、入院案件発生時には、管理者が週一こまめに入院先の相談員と連携し家族へのフィードバックも行っている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りの契約を本人とご家族と取るようにしており、事業所で可能ならば看取りおより施設葬などの提案を行い、実施している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新人スタッフや経験のないスタッフがこの先看取り対応する場合に備えて勉強会、研修を重ねている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	**急変時の対応は事務所の分かりやすい場所に貼ると共に常に体調変化時に備え、職員とは情報共有している。**			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な訓練と地域の避難場所は全体に周知されている。町内会長や地域の方は気にかけて下さる。	町内での協力体制はできております。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	防災訓練や近隣の協力を得て見守り役をお願いしている。非常災害時の食料・飲用水は蓄積し在庫管理をして安心する。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者一人ひとり性格も個性も違うので、職員はご利用者の理解に努め、その時その場面にあった声かけや対応をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人に対する対応はいつも笑顔で優しさを感じている。ご利用者は清潔な衣類を着て、髪も綺麗に整えられてきちんと生活をされている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個性豊なご利用者が多く、一人ひとりのペースを尊重し、日々生活して頂き、無理強いはしないでご本人の意向に沿うようにしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者と食事を作り、食べたいものをリクエストして頂いたり、食事スタイルをバイキング形式にしたり食事を楽しい時間になるように工夫している。片付けなどできる時にできる方が行う事として参加して頂いている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に外食や誕生日の昼食はチラシ寿司、てんぷらパッフエなど個別対応している。利用者は下ごしらえなど手伝い、家庭的な料理を楽しんでいる。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の状況に応じた刻み、ミキサー食を提供している。摂取量や摂取状況の把握に努め、糖尿病者には特に注意を払っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誤嚥性肺炎予防にも繋がり経口摂取の大切さを職員間で共有し、また歯科と連携し助言を頂きながらご本人にあった口腔ケアを行っている。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食事前の嚥下体操は実施している。毎食後の口腔ケアに職員は努めている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	**ご利用者一人ひとりの排尿パターンや行動状況を把握し、なるべくオムツなど頼らないよう自立に向けて支援している。**		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	尊厳の維持・確立の為「脱オムツ」「自己排便」等を目標に挙げ、便通薬に頼らず牛乳や寒天ゼリー、適度な運動、マッサージなど日々スタッフが細かに対応している。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴は週二回を基本とし、中には蒸しタオルで綺麗に体を拭いてから入浴する利用者もいる。入浴を好まない方もいる。ご本人の意向に沿い、声掛けや入浴順を変えるなど工夫している。季節感を感じられるようにゆず湯など楽しんでいる。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昼夜逆転にならない程度に昼寝を設けたり、昼・夜のメリハリをつけつつ、ご本人のペース、体調に即した対応し、夜間の熟睡ができるように支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤師と連携し、薬の把握に努めている。分からない時など助言を頂くように情報は常に共用している。特にご利用者の内服状況を見極めて錠剤・粉末の薬の形態に注意している。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誤薬があった後迅速な対応、再発予防、情報共有等が行われていた。日課や飲み方から健康状態の改善に繋がるよう、医療職等とも連動し対応している。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の趣味趣向に合わせた日課を設定し、ご利用者は自ら塗り絵、貼り絵だして行う時もある。	毎月のように新しい作品展示をしている。ご利用者は制作中の写真も展示され真剣な表情や楽しんでいる様子が見受ける。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の外気浴、散策やドライブ等個別での対応を行っている。定期的に外食など外出企画を行っている。	季節に合わせて矢部池公園の花見、海軍道路への花見ドライブ、日本食のうお三昧など外出をしている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外食や必要な衣類、寝具類などの買い物に使っている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が希望された場合は、事務所の電話機を使用していただき、手紙を希望された場合は必要な物を準備する、ライン、動画などご家族との関係が続くように支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	四季を感じていただけるよう、心を和むように花を飾ったり、季節に合ったものをご利用者と一緒に作り壁に飾るなどし、居心地の良い、施設ではなく家庭を思わせるように努力している。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お邪魔する度に季節を感じる作品が壁を彩っていて、気持ちを明るくさせてくれる。
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が好みの衣類を着る、散歩に行きたいときに公園にいく、食べたいものを一緒に作るなどご希望があればできる限りお気持ちに沿って行く。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	動物好きな方には職員の猫を連れて来たり、宗教のある方にはお祈り時間を設けたり、牛乳を飲む習慣のある方には時間通りに牛乳を提供したり個々支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の食事・排泄・バイタルなど申し送りを行い、早期に異変を察知して医療と連携できる関係を築いている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所前の生活歴に配慮し、穏やかに過ごせるよう都度スタッフ間共有が行われ変更対応も図れている。

43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりのペースを職員が把握し、ご本人の希望に沿った生活ができるように支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室の壁に写真を飾ったり好きなクッションを枕の横に置いたり、お孫さんの写真集を開いて見たり穏やかな時間を過ごされている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	制度上の限度や制約が細細ある中、できる限り本人らしさを GH 内に作れるよう努め、実施している。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	公園への散策、店への外食など企画して実施し、できる限りご本人の希望に近い形で外出支援している。	車椅子のご利用者も外出実践している。充実した取り組みで継続して欲しいです。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度な認知症状がある利用者でもその方の状態に合わせて簡単なタオルたたみやパズルなど一緒に行っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日ご利用者と調理したり、歌を唄ったり、一日のでき事を書いたり会話などを充実に過ごされている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歌を歌っている時のご利用者様の生き生きしたお顔が印象的でした。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣のお祭りに出かることや作品を作成して祭り会場に展示し周りから「綺麗ですね」と褒められて、交流を行っている。	町内の祭りやケアプラザーのふれあい祭りにも参加され、買い物をしたり、中学生の演奏、婦人会の歌を聴いたり楽しんでいた。また来年に参加したいと沢山の食べ物を買いたいと話されていた。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族から「大変よく面倒をみて頂き、感謝です」「「スタッフが親切」「心遣いができている」などのお言葉をいただいている。今後も多岐にわたって支援していく。	いついってても、スタッフの皆さんが優しく親切で温かいです。入所の方々もゆったりしている。	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様が安心して過ごしている様子がうかがえます。

自己評価及び外部評価結果

１．事業所概要

事業所番号	1491000244	実施年度	令和７年	
法人名	株式会社アイシマ			
事業所名	グループホームやまぶき			
所在地	（244-0002） 横浜市戸塚区矢部町 1256			
サービス種別	☑認知症対応型共同生活介護 □介護予防認知症対応型共同生活介護		定員	計　　18名
			ユニット数	２ユニット
自己評価作成日	令和８年１月 21 日	評価結果 市町村受理日		

２．運営推進会議開催日時・場所

日　時	令和８年１月 28 日 10 時～11 時	場　所	グループホームやまぶき会議室

３．運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人　　数
委員	利用者又は利用者の家族	３人
	地域住民の代表者	１人
	当該サービスに知見を有する者	０人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	１人
事務局	管理者	１人
	計画作成担当者	１人
	介護従業者	０人

４．事業所の特徴

ホームの理念を「その人らしさ」を大切に、「家」であること目指しを実践につなげる取り組みとして、できるだけご利用者が自分のペースで、自力した生活を送れるように支援しています。その中で事業所が工夫している点として、誕生日には利用者の希望を実現させようと個別ケアに取り組んでいます。職員が利用者の意向を聞く言葉かけが日常的に聞かれています。「寿司が食べたい」「買い物にいきたい」などの希望を叶える為職員知恵出し合い、安心安全第一に利用者一人一人の気持ちに寄り添っています。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール　　2F　いぶき

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者第一主義の元、その人らしさを大切に、日々の実践の心構えとして目標を作成し、業務に当たっている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	防災訓練や運営推進会議へ地域な方々参加して頂いている。地域の行事の参加、公園の清掃行事へのお誘いも頂いている。	町内会に加入している。防災訓練、町内祭り、公園の清掃作業に参加している。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に1回のペース運営推進会議を実施、活動報告行い、そこで出されたご意見、指導事項についてはよく話し合い改善を図りサービス向上に努めている。	推進会議の際に情報交換やアドバイスを頂いて出来る限り取り入れている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている (B). ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の事務所での取り組みを伝え、意見を共用している。	事業所活動内容や推進会議の報告書を役所担当者様に提出している。戸塚区高齢支援課から困難事例の人の入居依頼うけている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法令順守の元、常に勉強会などを開催し習得につとめている。		(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に開催に加え、適宜実施や新人研修を計画、実施、振返りまでこまめに行えている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会や研修には必ず参加している。また、職員の日々のケアの場面注意していくことに努めている。定期的に拘束委員会議開催しその内容を全職員に閲覧してサインをている。		(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	拘束委員会を設置いる。定期的に研修をしている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修に参加し後見人さんと密に連絡をとり常に利用者様第一との支援を行っている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族が納得を頂けるまで小さな疑問など関しても話す時間を取っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者とは連絡が取れる体制を心かけている。意見や要望に関しては受け取り後直ぐに職員と共有し運営に反映している。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の席にご利用者そのご家族が参加され自由に話ができる雰囲気もつくられている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は全職員対して年1回以上の意向調査を実施。意見・要望・提案聞く機会を設けている。またユニットカンファを活用し話し合いをしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	働きやすい環境整備や条件には柔軟に対応している。育児・介護など必要な職員に働きやすいように心かけている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は最低も年1回あるいは複数回職員から意見・要望を聞く機会を設けて、働きやすい職場作り図っている。就業規則は全職員がうでも閲覧きるように休憩室設置している
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々業務の中で経験者がその都度知識・技術を経験不足の職員にアドバイスしている。法人内定期的研修会実施している。全職員は勉強会レポート提出している。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修は多く、内容は充実であり いい取り組みだと思う。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市・区が開催するグループホーム連絡会に参加し、他法人とのネットワークも広がり研修会の参加や意見交換などの機会は増えている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々利用者は出来る事はやっていただき、それが利用者とって存在意識、やりがいに繋がっている。共同生活場で助け合いしている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中で、ご本人の出身地や馴染みの所など話題としたり、知人の来訪は進んで受け入れている。電話したいご要望に沿うようにしている。	近隣から入居している利用者に知人が面会に来たり積極的に受け入れている。利用者が娘に電話したいとの要望があるときに電話で話ができるように支援している。		
Ⅱ．その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	**利用者様の一人ひとりとの会話を大切し、その会話の中からご本人の望む生活を職員間で情報共有し支援に繋げている。**			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族とは直ぐに連絡が取れる体制にしてあり、支援がうまく行かない時などはご家族にアドバイスを貰い支援に繋げていくこともある。	ご家族のご要望に応え、書面だったりメールだったり、動画だったりと連絡手段も臨機応変にされている。計画書とケア記録をファイルし、ケアの実施と連動している。	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別性のあるケアプランに基づき、スタッフ一体となって個別支援に取り組めている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間で申し送り、ノートにご利用者の現状に即して対応を記入し、共用に努めている。またご利用者の状況を見極めて、サービス計画書の変更を実施している。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の気付き、ヒヤリハット等の原因究明～評価～再発防止やその人らしさの確保の為、都度ミーティングや情報共有が行えている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族関係も個々人で複雑であり、ご家族の事情もあるので、関わり方を工夫し、求められているものなどを出来るだけ早く察知しできる限りの支援をしている。	こまめに連絡をくれている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の公園へ日常的に散歩やお花見に出かけている。町内の行事などへの参加も可能の範囲で参加している。	外食、花見、ドライブに連れて出してくれている。 良くしてくれている。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医とは往診の医療連携ノートおよび訪問看護師を経由した連携が十分出来ていて、適切な医療を受けられている。皮膚科や眼科専門医の往診を結びように支援している。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は医療機関側に詳細に情報を提供し、入院中も主治医または担当看護師との連絡を密にして、医療機関側との関係作りを行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ここ最近は、日々の健康管理の効果により、入院に至る事がなく経過している。また、入院案件発生時には、管理者が週一こまめに入院先の相談員と連携し家族へのフィードバックも行っている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りの契約を本人とご家族と取るようにしており、事業所で可能ならば看取りおより施設葬などの提案を行い、実施している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新人スタッフや経験のないスタッフがこの先看取り対応する場合に備えて勉強会、研修を重ねている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	**急変時の対応は事務所の分かりやすい場所に貼ると共に常に体調変化時に備え、職員とは情報共有している。**			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な訓練と地域の避難場所は全体に周知されている。町内会長や地域の方は気にかけて下さる。	町内での協力体制はできております。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	防災訓練や近隣の協力を得て見守り役をお願いしている。非常災害時の食料・飲用水は蓄積し在庫管理をして安心する。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者一人ひとり性格も個性も違うので、職員はご利用者の理解に努め、その時その場面にあった声かけや対応をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人に対する対応はいつも笑顔で優しさを感じている。ご利用者は清潔な衣類を着て、髪も綺麗に整えられてきちんと生活をされている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個性豊なご利用者が多く、一人ひとりのペースを尊重し、日々生活して頂き、無理強いはしないでご本人の意向に沿うようにしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者と食事を作り、食べたいものをリクエストして頂いたり、食事スタイルをバイキング形式にしたり食事を楽しい時間になるように工夫している。片付けなどできる時にできる方が行う事として参加して頂いている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に外食や誕生日の昼食はチラシ寿司、てんぷらパッフエなど個別対応している。利用者は下ごしらえなど手伝い、家庭的な料理を楽しんでいる。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の状況に応じた刻み、ミキサー食を提供している。摂取量や摂取状況の把握に努め、糖尿病者には特に注意を払っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誤嚥性肺炎予防にも繋がり経口摂取の大切さを職員間で共有し、また歯科と連携し助言を頂きながらご本人にあった口腔ケアを行っている。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食事前の嚥下体操は実施している。毎食後の口腔ケアに職員は努めている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	**ご利用者一人ひとりの排尿パターンや行動状況を把握し、なるべくオムツなど頼らないよう自立に向けて支援している。**		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	尊厳の維持・確立の為「脱オムツ」「自己排便」等を目標に挙げ、便通薬に頼らず牛乳や寒天ゼリー、適度な運動、マッサージなど日々スタッフが細かに対応している。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴は週二回を基本とし、中には蒸しタオルで綺麗に体を拭いてから入浴する利用者もいる。入浴を好まない方もいる。ご本人の意向に沿い、声掛けや入浴順を変えるなど工夫している。季節感を感じられるようにゆず湯など楽しんでいる。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昼夜逆転にならない程度に昼寝を設けたり、昼・夜のメリハリをつけつつ、ご本人のペース、体調に即した対応し、夜間の熟睡ができるように支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤師と連携し、薬の把握に努めている。分からない時など助言を頂くように情報は常に共用している。特にご利用者の内服状況を見極めて錠剤・粉末の薬の形態に注意している。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誤薬があった後迅速な対応、再発予防、情報共有等が行われていた。日課や飲み方から健康状態の改善に繋がるよう、医療職等とも連動し対応している。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の趣味趣向に合わせた日課を設定し、ご利用者は自ら塗り絵、貼り絵だして行う時もある。	毎月のように新しい作品展示をしている。ご利用者は制作中の写真も展示され真剣な表情や楽しんでいる様子が見受ける。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の外気浴、散策やドライブ等個別での対応を行っている。定期的に外食など外出企画を行っている。	季節に合わせて矢部池公園の花見、海軍道路への花見ドライブ、日本食のうお三昧など外出をしている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外食や必要な衣類、寝具類などの買い物に使っている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が希望された場合は、事務所の電話機を使用していただき、手紙を希望された場合は必要な物を準備する、ライン、動画などご家族との関係が続くように支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	四季を感じていただけるよう、心を和むように花を飾ったり、季節に合ったものをご利用者と一緒に作り壁に飾るなどし、居心地の良い、施設ではなく家庭を思わせるように努力している。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お邪魔する度に季節を感じる作品が壁を彩っていて、気持ちを明るくさせてくれる。
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が好みの衣類を着る、散歩に行きたいときに公園にいく、食べたいものを一緒に作るなどご希望があればできる限りお気持ちに沿って行く。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	動物好きな方には職員の猫を連れて来たり、宗教のある方にはお祈り時間を設けたり、牛乳を飲む習慣のある方には時間通りに牛乳を提供したり個々支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の食事・排泄・バイタルなど申し送りを行い、早期に異変を察知して医療と連携できる関係を築いている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所前の生活歴に配慮し、穏やかに過ごせるよう都度スタッフ間共有が行われ変更対応も図れている。

43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりのペースを職員が把握し、ご本人の希望に沿った生活ができるように支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室の壁に写真を飾ったり好きなクッションを枕の横に置いたり、お孫さんの写真集を開いて見たり穏やかな時間を過ごされている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	制度上の限度や制約が細細ある中、できる限り本人らしさを GH 内に作れるよう努め、実施している。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	公園への散策、店への外食など企画して実施し、できる限りご本人の希望に近い形で外出支援している。	車椅子のご利用者も外出実践している。充実した取り組みで継続して欲しいです。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度な認知症状がある利用者でもその方の状態に合わせて簡単なタオルたたみやパズルなど一緒に行っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日ご利用者と調理したり、歌を唄ったり、一日のでき事を書いたり会話などを充実に過ごされている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歌を歌っている時のご利用者様の生き生きしたお顔が印象的でした。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣のお祭りに出かることや作品を作成して祭り会場に展示し周りから「綺麗ですね」と褒められて、交流を行っている。	町内の祭りやケアプラザーのふれあい祭りにも参加され、買い物をしたり、中学生の演奏、婦人会の歌を聴いたり楽しんでいた。また来年に参加したいと沢山の食べ物を買いたいと話されていた。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族から「大変よく面倒をみて頂き、感謝です」「「スタッフが親切」「心遣いができている」などのお言葉をいただいている。今後も多岐にわたって支援していく。	いついってても、スタッフの皆さんが優しく親切で温かいです。入所の方々もゆったりしている。	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様が安心して過ごしている様子がうかがえます。